

■米国：テキサス州公益事業委員会が電力卸売市場価格の上限を 50%増加

2012 年 6 月 28 日付の各種報道によると、発電投資不足に悩むテキサス州で同州公益事業委員会が 8 月からの電力卸売市場の上限価格を現在の 3 ドル/kWh から 50%増加した 4.5 ドル/kWh とすることを決定した。報道によると、委員 3 人のうち 1 人は棄権したが賛成 2 で可決された。本決定により、電力価格の柔軟性と州内での発電所建設促進が期待されている。